

連絡先：自動車局審査・リコール課リコール監理室
 TEL：03-5253-8111 内線 42354
 アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成26年10月2日

リコール届出番号	3442	リコール開始日	平成26年10月3日	
届出者の氏名又は名称	本田技研工業株式会社 取締役社長 伊東 孝紳		問い合わせ先：お客様相談センター TEL 0120-112010	
不具合の部位（部品名）	原動機（エンジン制御コンピュータ）			
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	<p>① エンジン制御コンピュータ（ECU）のプログラムが不適切なため、エンジン停止直前にスタート信号や吸気空気量センサ等のデータ処理プログラムを誤ったプログラムに書き換えてしまうことがある。そのため、ECUによる正常な制御が行われず、エンジンが再始動しないおそれがある。また、アイドルリングストップシステム装着車においては、エンジンの再始動時に、スタートモータが断続的に回転して再始動せず、スタートモータが損傷する場合や、アイドルリングストップによるエンジン始動後にエンジン不調となり、エンジンが停止し再始動できなくなるおそれがある。</p> <p>② エンジン制御コンピュータ（ECU）のプログラムが不適切なため、車輪速データを正しく記憶せず、滑り易い路面を走行していると誤判定することがある。そのため、走行中にエンジン回転が僅かに上昇するとともに、ドライブプーリシャフトに高い負荷が加わり、そのままの状態で使用を続けると、最悪の場合、シャフトが折損し走行不能となるおそれがある。</p>			
改善措置の内容	<p>① 全車両、エンジン制御コンピュータを対策プログラムに書き換えるとともに、スタートモータを点検し、損傷のあるものは新品と交換する。</p> <p>② 全車両、エンジン制御コンピュータを対策プログラムに書き換える。</p>			
不具合件数	①269件 ②7件	事故の有無	①②無し	
発見の動機	市場からの情報による。			
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近にNo.3442のステッカーを貼付する。 			

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲 及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ホンダ	DBA-JF1	「N-BOX」 「N-BOX Custom」	JF1-1400003～JF1-1489904 平成25年12月23日～平成26年8月18日	81,809	①70,499 ②81,809
			JF1-2200004～JF1-2223789 平成25年12月24日～平成26年8月18日	22,014	①18,195 ②22,014
			JF1-5200001～JF1-5200104 平成26年1月16日～平成26年8月7日	104	①91 ②104
			JF1-6200001～JF1-6200501 平成26年1月16日～平成26年8月8日	501	①405 ②501
		「N-BOX +」 「N-BOX + Custom」	JF1-3200002～JF1-3202844 平成25年12月23日～平成26年8月7日	2,508	①2,201 ②2,508
			JF1-4200002～JF1-4201794 平成25年12月24日～平成26年8月18日	1,716	①1,459 ②1,716

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲 及び製作期間	リコール対象 車の台数	備考
ホンダ	DBA-JF1	「N-BOX +」 「N-BOX + Custom」	JF1-8400001～JF1-8400076 平成 26 年 1 月 17 日～平成 26 年 8 月 8 日	76	①64 ②76
			JF1-8500002～JF1-8502831 平成 26 年 1 月 16 日～平成 26 年 8 月 18 日	2,772	①2,155 ②2,772
	DBA-JF2	「N-BOX」 「N-BOX Custom」	JF2-1200002～JF2-1212387 平成 25 年 12 月 24 日～平成 26 年 8 月 18 日	10,869	①9,225 ②10,869
			JF2-2200003～JF2-2204323 平成 25 年 12 月 24 日～平成 26 年 8 月 18 日	4,042	①3,151 ②4,042
	DBA-JF2	「N-BOX +」 「N-BOX + Custom」	JF2-3200001～JF2-3200610 平成 25 年 12 月 24 日～平成 26 年 8 月 7 日	610	①544 ②610
			JF2-4200001～JF2-4200658 平成 25 年 12 月 27 日～平成 26 年 8 月 7 日	658	①555 ②658
			JF2-8400001～JF2-8400024 平成 26 年 1 月 16 日～平成 26 年 7 月 25 日	24	①19 ②24
			JF2-8500002～JF2-8500950 平成 26 年 1 月 17 日～平成 26 年 8 月 18 日	914	①716 ②914
	DBA-JG1	「N-ONE」	JG1-1100003～JG1-1107040 平成 26 年 5 月 7 日～平成 26 年 8 月 18 日	6,473	①4,106 ②6,473
			JG1-2100004～JG1-2102475 平成 26 年 5 月 7 日～平成 26 年 8 月 18 日	2,230	①1,377 ②2,230
	DBA-JG2	「N-ONE」	JG2-1100002～JG2-1100901 平成 26 年 5 月 7 日～平成 26 年 8 月 18 日	748	①483 ②748
			JG2-2100002～JG2-2100320 平成 26 年 5 月 8 日～平成 26 年 8 月 18 日	309	①198 ②309
	(計 4 型式)	(計 5 車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成 25 年 12 月 23 日～平成 26 年 8 月 18 日	(計 138,377 台)	①115,443 ②138,377

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。